

第1部

県営都市公園における民間活力導入に係る マーケットサウンディング サウンディング説明会

【大高緑地プール跡地】

愛知県 都市・交通局
都市基盤部 公園緑地課



目的

- 愛知県では、県営都市公園の利活用の促進、賑わいの創出、財政負担の軽減などの様々な効果が図られるよう、民間活力を活用した公園の施設整備を進めており、公園のさらなる魅力の向上に取り組んでいる
- 大高緑地のプールは、施設の老朽化や利用者数の減少等により、2021年8月31日をもって約50年間の営業を終了
- 大高緑地プール跡地の利活用について、魅力向上につながる公園施設の導入を進めるために民間活力の導入を検討
- 6公園についても公園の魅力向上につながる公園施設の導入、既存施設を利活用した事業の実施、都市環境の改善に資する取組など、民間活力の導入の可能性を幅広く把握

マーケットサウンディングを実施



概要

- 民間事業者から広く意見や提案を求める市場調査
 - 検討の早い段階で民間事業者との対話を行い、市場性の有無を確認
 - 利活用の方向性や市場性を確保するためのアイデアを得ることができ、幅広い検討が可能
- ⇒ 提案内容は公募条件等を検討する際の参考とする
- ⇒ サウンディングへの参加は、公募の際に優位性が与えられるものではない





民間活力導入施設

3つの県営都市公園にて民間活力を既に導入

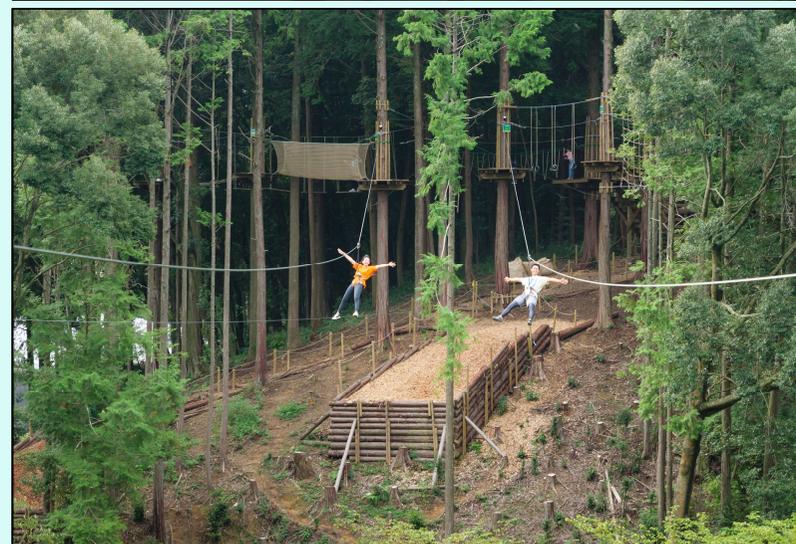
大高緑地
ディノアドベンチャー
名古屋
2016年7月オープン





民間活力導入施設

新城総合公園
フォレスト
アドベンチャー・新城
2018年3月オープン



出典：
フォレスト
アドベン
チャー・
新城HP



民間活力導入施設

愛知県営都市公園初Park-PFI

小幡緑地
オバッタベッタ
2021年4月オープン



レストラン「マメボン」



ヤネルCAMP(キャンプサイト)



ヤネルBBQ(バーベキューサイト)

ご説明内容

1. 大高緑地プール跡地の概要
2. サウンディングの留意点

ご説明内容

1. 大高緑地プール跡地の概要

2. サウンディングの留意点



1. 大高緑地

8



大高緑地の位置図

所在地

- 名古屋市緑区大高町、鳴海町

開園面積

- 106.6ha

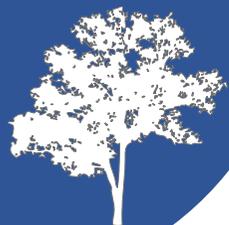
当初開設年

- 昭和38年4月20日

概要

昭和38年に当初の供用を開始した大高緑地は、県内でも歴史の古い公園の1つです。各時代の要請に応じゴーカートのある交通公園、ベビーゴルフ場、野球場、プール、テニスコート、さくらの園、和風庭園、デイキャンプ場や竹林散策路が整備されてきました。

近年は、樹林地管理や自然観察会等を行う市民グループの活動が複数あり、平成26年からは大高緑地コレカラ談話会という名称の協議会を設置し、協働の取組を推進しています。



1. 大高緑地



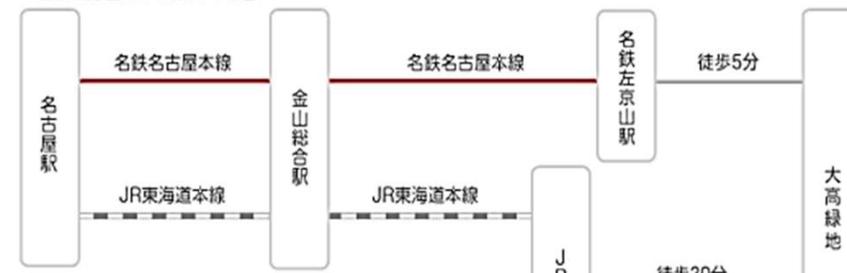
-  電車によるアクセス
-  自動車によるアクセス

■車のアクセス

- 名古屋高速3号大高線～笠寺出口から約15分
- 名古屋第二環状自動車道有松ICから約5分
- 普通車：1,617台、身障者用：33台、大型車：12台

■電車でのアクセス

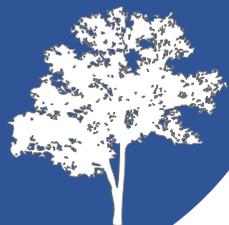
<名古屋方面からお越しの場合>



<三河方面からお越しの場合>

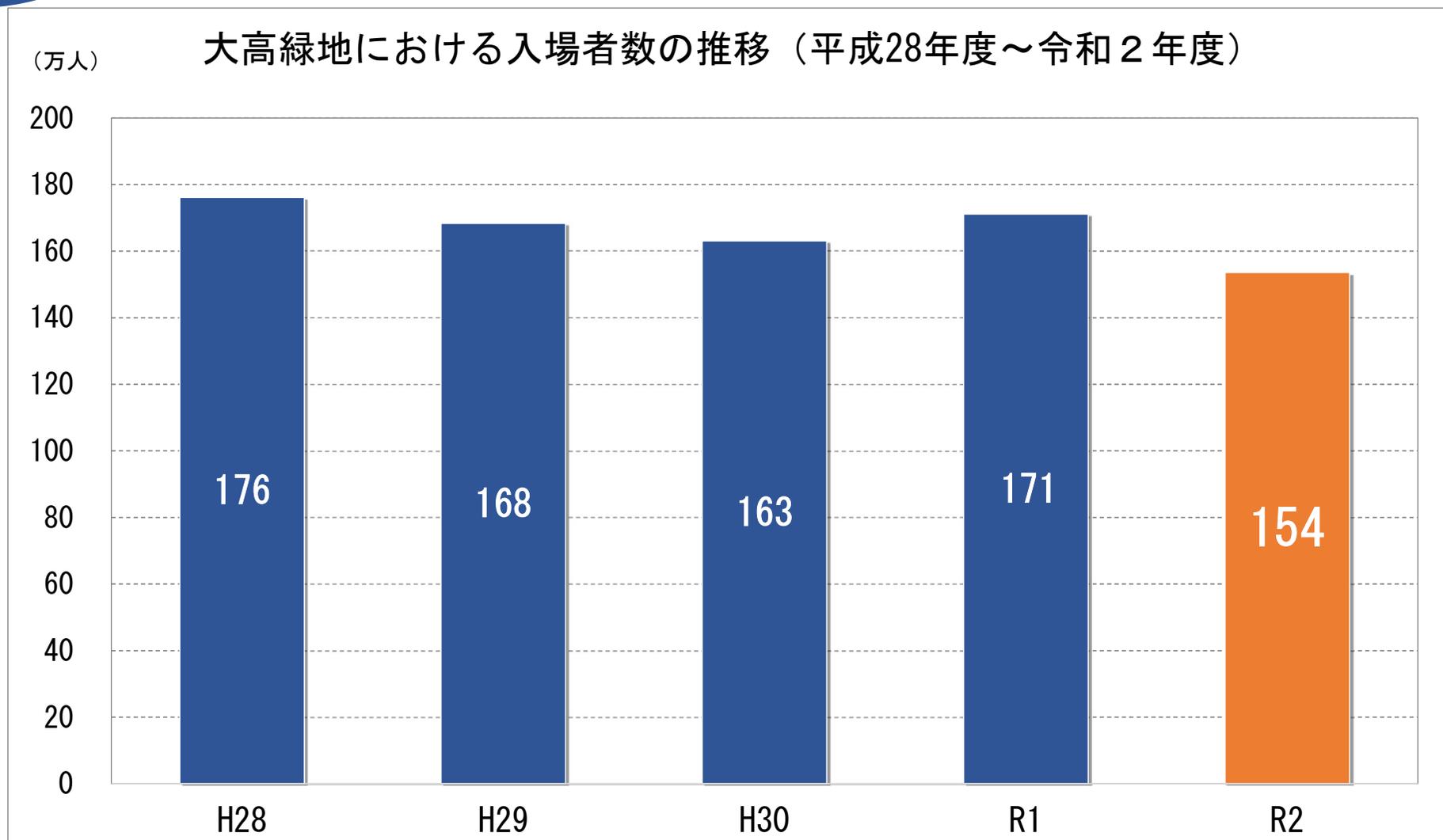


※名古屋市営バス（緑巡回、金町11号、鳴子13号、高速1号）でもアクセス可



1. 大高緑地

入場者数（直近5年）





1. 大高緑地

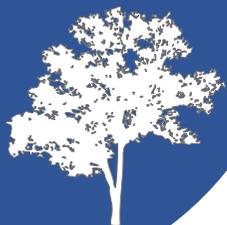
11

主な公園施設



交通公園（ゴーカート※・ミニカー※）、テニスコート※、さくらの園、恐竜広場、売店※、芝生広場、竹林散策路、ドッグラン、児童園、野球場※、グラウンドゴルフ場、琵琶ヶ池*、花木園、デイキャンプ場※、和風庭園、梅林、ディノアドベンチャー名古屋※、多目的広場、ベビーゴルフ場※

※有料施設、*琵琶ヶ池は都市公園区域外



1. 大高緑地

主な公園施設

主な公園施設



ディノアドベンチャー名古屋



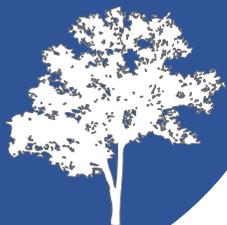
交通公園



野球場



テニスコート



1. 大高緑地

13

主なイベント

サムライニンジャフェスティバル2020



出典：Aichi Now

観光振興課主催の
武将観光イベント

参加者数：約37,000人
(R2：1日間)

主催者：愛知県

FREEDOM NAGOYA 2019



名古屋初無料野外
ロックフェスティバル

参加者数：約60,000人
(R1：2日間)

主催者：FREEDOM
NAGOYA実行委員会

都市緑化フェア



都市緑化の推進を目的
としたイベント

参加者数：約12,000人
(H30：1日間)

主催者：愛知県

花梅まつり



梅の花鑑賞イベント

参加者数：約13,500人
(R2：2週間)

主催者：愛知県都市
整備協会



1. 大高緑地プール跡地の概要



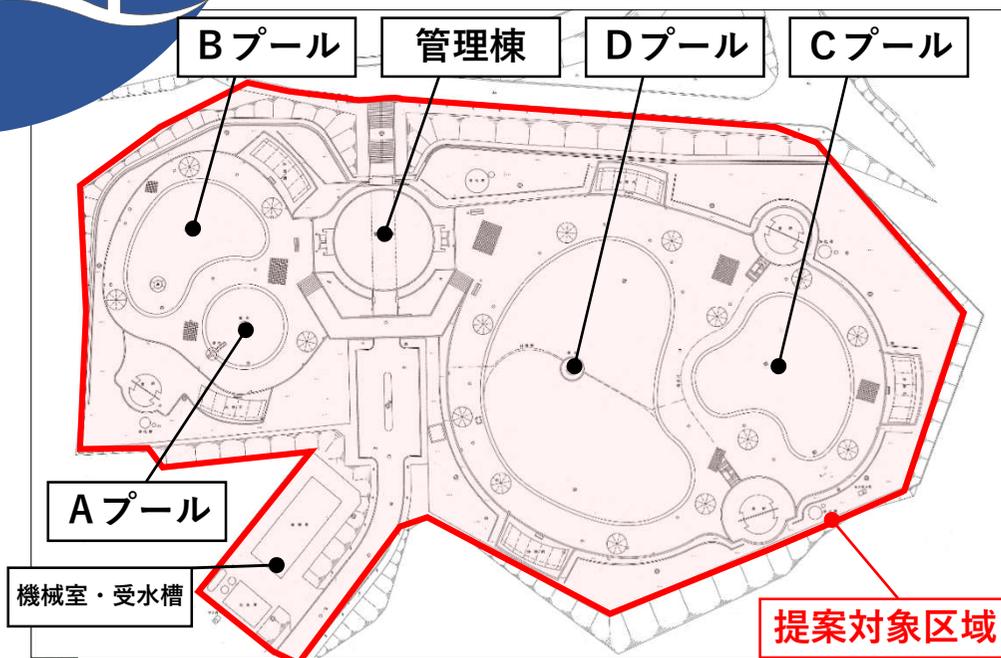
所在地

大高緑地内（名古屋市
緑区大高町、鳴海町）

営業期間

1971年～2021年8月31日
（営業終了）





概要

敷地面積（全体）：約2.3ha

A プール

面積：373m² 水深：30～50cm

B プール

面積：677m² 水深：70～90cm

C プール

面積：1,033m² 水深：130～150cm

D プール

面積：2,785m² 水深：70～130cm

管理棟

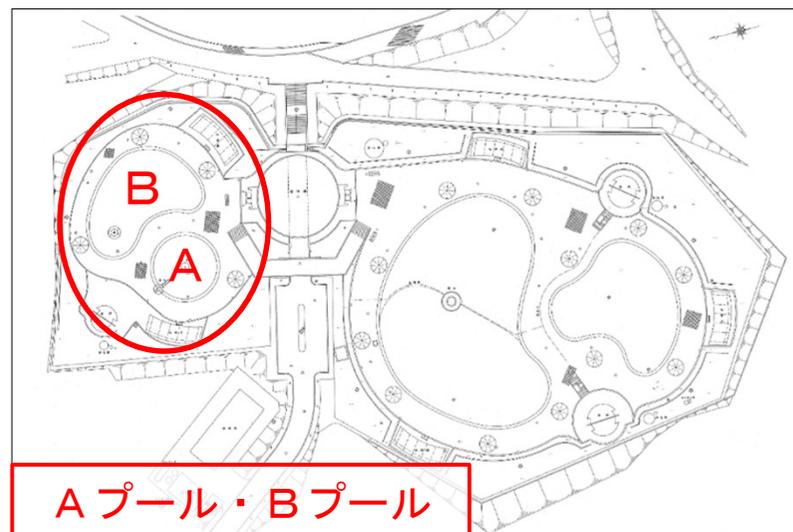
面積：853m² RC造3階建て
延床面積：2,296m²



1. 大高緑地プール跡地の概要



Aプール・Bプール



Aプール・Bプール



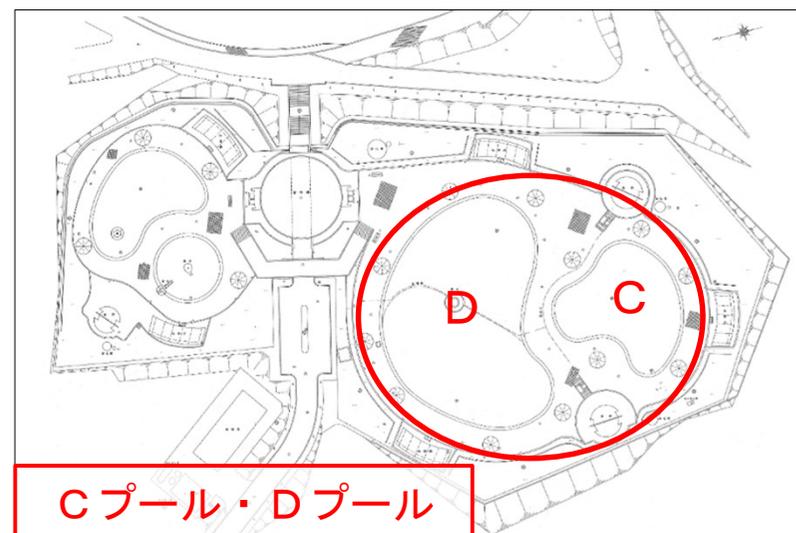
休憩所



休憩施設



1. 大高緑地プール跡地の概要



※2004年から休止

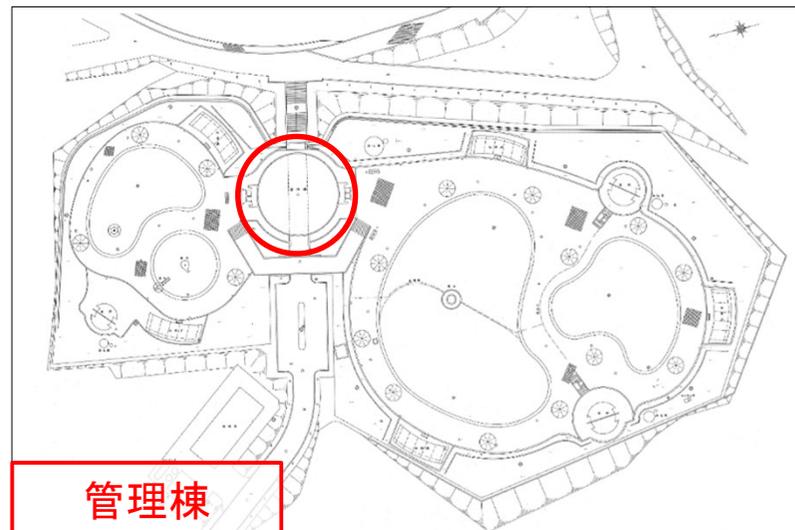




1. 大高緑地プール跡地の概要



管理棟



管理棟

※2014年 耐震改修済み



管理棟 1 F



管理棟 3 F

ご説明内容

1. 大高緑地プール跡地の概要

2. サウンディングの留意点



提案条件①

事業手法、事業期間

- ✓ 公募設置管理制度（以下「Park-PFI」）の適用を基本
- ✓ 事業期間は**最長20年間**

提案施設

- ✓ 大高緑地プール跡地全域あるいは一部区域により提案してください。
- ✓ 都市公園法第2条第2項に基づく「公園施設」で、かつ大高緑地の魅力向上につながる施設としてください。ただし、現行の制度にとらわれない自由な提案も可能です。
- ✓ 水遊び場を求める意見があるため、**親水施設**を検討してください。（必須条件ではない。提案がない場合は、提案書の提出後の対話において相談させていただきます。）



提案条件②

提案条件

✓ 以下のいずれも提案可能

① 「既存施設を解体撤去の上、利活用する提案」の場合
解体撤去する既存施設の区域、既存施設の解体撤去に要する概算費用等を明示してください。

② 「既存施設を利活用する提案」の場合
利活用する既存施設の区域、既存施設の利活用に要する概算費用（改修費等）等を明示してください。

✓ 提案施設は2024年度の供用開始を目標
（ただし、段階整備、大規模な工事が必要な場合はこの限りではありません。）



2. サウンディングの留意点

22

スケジュール

	日程	内容
2021年	11月 2日 (火)	サウンディング説明会
	11月 5日 (金)	大高緑地プール跡地現地見学会
	11月 3日 (水) から 11月17日 (水) まで	質問受付
	11月26日 (金)	質問に対する回答
	10月18日 (月) から 12月17日 (金) まで	参加受付 (エントリーシートの提出)
	2022年	1月17日 (月) から 1月31日 (月) まで
2月中旬 (予定)		対話 (個別ヒアリング) の実施
3月		サウンディング結果概要の公表



大高緑地プール跡地現地見学会

- ✓ 大高緑地プール跡地の現況等について、参加申込みをした事業者を対象に現地見学会を実施
- ✓ 参加者は **1社2名以内**

【現地見学会】

日時：2021年11月5日（金）13時20分集合、13時30分開始

集合場所：大高緑地管理事務所前

場所：大高緑地プール跡地



提案書の提出の留意点

- ✓ 対話（個別ヒアリング）の参加に当たっては、**様式1～4の提案は必須**

提案必須の様式

【大高緑地プール跡地の提案様式】

- 様式1：提案コンセプト
- 様式2：利活用内容
- 様式3：事業フレーム
- 様式4：既存施設の解体撤去又は利活用
- 様式5：親水施設に関する具体的な提案

- ✓ メール送付の際のデータサイズは、**合計7.0MB以下に圧縮又は分割して送付**してください。



対話（個別ヒアリング）の実施

- ✓ 県が提案書受領後、日時等を調整のうえ、実施日時及び場所をEメールで連絡します。
- ✓ 対話（個別ヒアリング）に出席する人数は、**1グループにつき5名以内**としてください。
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、人数制限やWeb形式で実施する可能性があります。
- ✓ 提案書は、**当日に10部持参**してください。

【実施期間】

2022年2月中旬（予定） 午前10時から午後5時まで
（1グループ1時間程度）

【場所】

愛知県庁本庁舎、東大手庁舎又は自治センターを予定



留意事項

(1) サウンディング後の流れ

- ✓ サウンディングの結果を受けて、さらに民間事業者との対話を進め、民間活力導入の実現性が高いと判断された区域については、公募条件等の検討を行った上で、事業者の公募を実施する予定です。

(2) 提案内容の取扱い

- ✓ サウンディングにおいてご提案いただいた内容は、公募条件等を検討する際の参考としますが、必ず公募条件等に反映されるものではありません。

(3) サウンディングへの参加者の取扱い

- ✓ サウンディングへの参加は、公募の際に優位性が与えられるものではありません。

(4) 費用負担

- ✓ サウンディングの参加に要する費用は、参加事業者の負担となります。